

藤ゼミ通信

VOL 63

向上心!

やる気いっぱいの秋にしよう

今年の秋、君は大きく
大きく成長する！

ハードルの
高さが君を育てる！
目標をより大きく
より高く持ちましょう。

他人の体験談が
君を育てる！

反省する素直な
心が君を育てる！

独り善がりの鬼い込みを
なくしましょう。

先輩や先生たちの
体験談を聞いてみよう。

避けられない
失敗が君を育てる！

失敗をいつまでも
悩むのはやめましょう。

2012年、君のやる気いっぱいの秋を
当教室は全力で応援します。

塾長からのメッセージ

いつもとも いつもとも 感謝の気持ちを 忘れてはいけない！



ありがとう！

君を育ってくれる君の両親が、ただ君の幸せを願い、君のために日々懸命に生きていることを君は忘れてはいませんか？

一杯のご飯のお味を作るためにどれだけ多くの人の時間と手間がかかるか、いるか君は考えたこともないでしょう。

11月23日は勤労感謝の日です。祝日に「感謝」の言葉が使われているのはこの日だけですが、この国の多くの祝日は私たちに感謝の気持ちを忘れずに生きていくことを促しています。

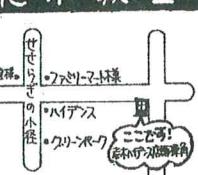
私たちが日常生活で当たり前に思っていることは、多くの人の努力と勤勉と労苦によって初めて私たちに提供されています。

いつも私たちちは多くの人たちへの感謝の気持ちを決して忘れてはいけないです。そして、その感謝の気持ちを出来るかぎり言葉にして伝えるべきです。

「ありがとう」って君は素直に言えていますか？ 「ありがとう」って恥ずかしがらずに言えください。「ありがとう」と言える君に幸せは必ずやってきます。

数検・英検・漢検実施校！

志木教室

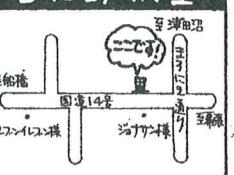


志木市上宗岡4-6-27-131

048(472)6118

(塾長専用)(月水金 PM15:00~)

習志野教室



習志野市谷津2-3-7

047(452)6461

(塾長専用)(火木金 PM15:00~)

有限会社GANTS教育研究所

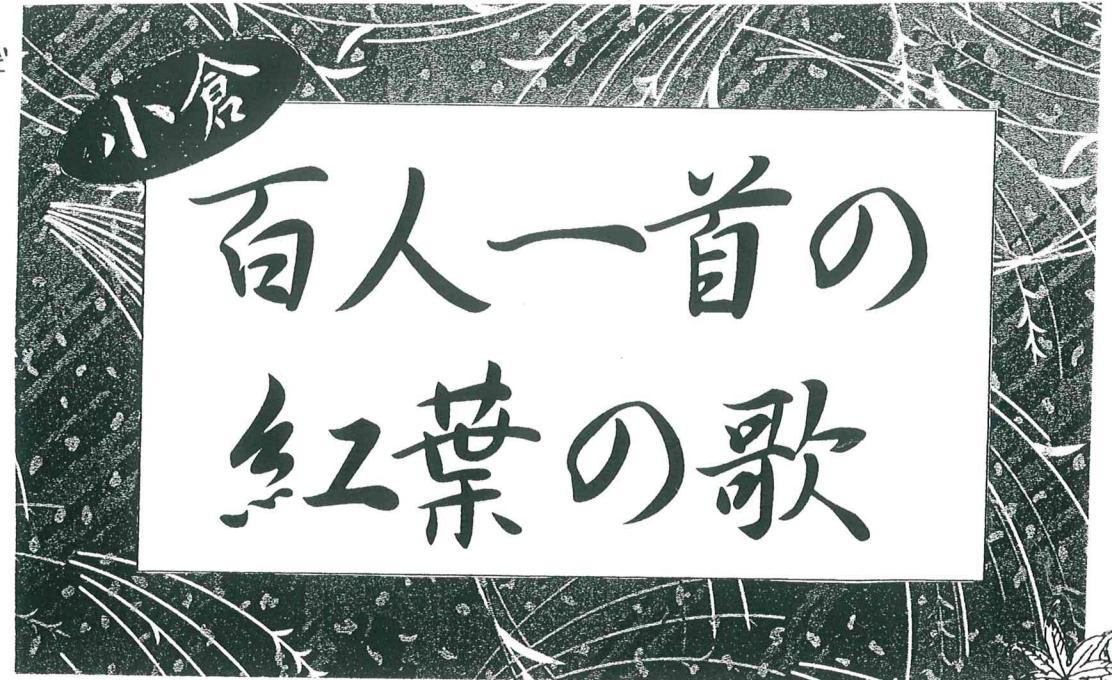
藤ゼミナル

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい！



048(472)7819

秋の夜長、いにしえの世界に思いをはせてみませんか？



奥山に 紅葉ふみわけ 鳴く鹿の

声きく時ぞ 秋はかなしき

(おくやまに もみじふみわけ なくしかの
ニえきくとキぞ あきはかなしき)

* 奥山の紅葉を踏み分けながら、雄鹿が悲しげな声で鳴りて
いるのを聞くと、秋の深まりを感じます。

猿丸大夫(さるまるだゆう)生没年未詳

ちはやぶる 神代も聞かず 龍田川

からくれなに 水くくるとは

(ちはやぶる カミよもきかずたつたがわ
からくれなにに みずくくるとは)

* 世にも不思議な、神代の世界でも聞いたことがない、
龍田川は美しい紅色の川です。

在原業平朝臣(ありわらのなりひらあそん)825年~880年

紅葉の錦 神のまにまに

(このたびは ぬさもとりあえず たむけやま

* 手向山神社に立ち寄り、紅葉があまりに鮮やかなので、幣(ぬさ)のかわりに
一枝を神の御心に捧げました。

菅家(かんけ) 菅原道真(かんけ) 845年~903年

小倉山 峰のもみぢ葉 心あらば



今ひとたびの みゆき 待たなむ



(おぐらやま みねのもみじば 二二二あらば

もみじのにしき カミのまにまに
いまひとたびの みゆき またなん

* 小倉山の美しい紅葉よ、心があるならこのまま散らないで下さい。

貞信公(さだのぶ) 藤原忠平(ついはらただひら) 880年~949年

嵐吹く 三室の山の もみぢ葉は

龍田の川の 錦なりけり

(あらしふく みむろのやまの もみじばは
たつたのかわの にしきなりけり)

* 三室山の紅葉は風に吹かれて龍田川まで流れて行って紅葉の帯を織るのです。

能因法師(のういん) 橋永恒(はしのりつね)のういんほうし たちばなのながやす(988年~?)年

